

◆大学の三本柱と地域連携のための組織

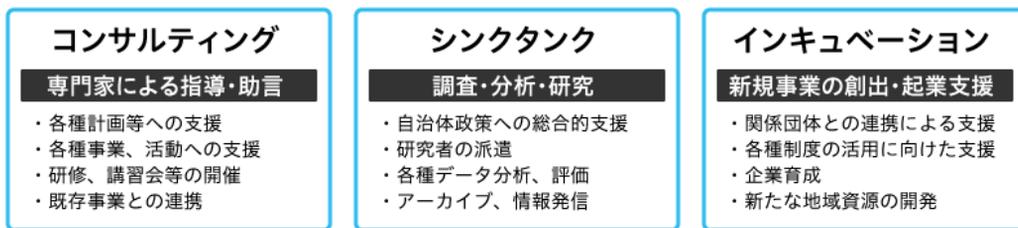


大学は、学生に対する「教育」、教員が自身の専門分野で行う「研究」に加え、大学全体で地域社会と連携し貢献することが役割とされている。
本学は、「地域連携」に積極的に取り組むための学内組織『地域リサーチ&イノベーションセンター』を設置

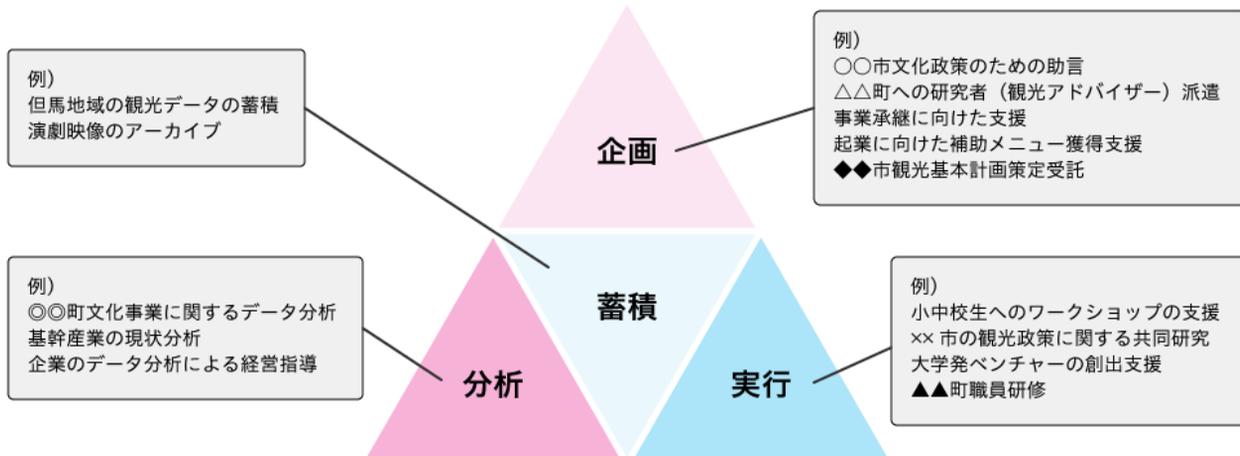
◆RICの役割

- ・大学が持つ研究シーズである「芸術文化」「観光」「経営」により、地域課題をイノベーションで解決するプラットフォーム
- <役割①>地域ニーズと大学の研究シーズをマッチングするコーディネート
- <役割②>マッチングにより成立したプロジェクトのマネジメント
- ・地域活性化と地域経済の持続的発展に貢献
- ・地域課題の解決を通じて、大学の教育と研究をアップデート

【地域リサーチ&イノベーションセンターの3つの機能】



【各フェーズにおけるプロジェクト】



◆我々のミッション(使命)

●地域へのミッション

「芸術文化 × 観光 × 経営の視点により、イノベーションで地域課題を解決し地域の活性化に貢献する」

●大学へのミッション

「地域での実践から得られる地域の課題・成果を生かし本大学の教育・研究を充実させる」

◆我々のビジョン(2025年にありたい姿)

●地域へのビジョン

「但馬で地域活性化の先進地事例をつくるオープン・イノベーション拠点になる」

●大学へのビジョン

「地域連携と専門職大学の教育及び研究の好循環を生み出す推進エンジンになる」

◆我々のバリュー(大切にしている共通の価値観)

- 「既存の枠組みを超える」 「地域の声を大切にする」 「おもしろさを追求する」
 「大きな視点で考える」 「持続的に活動する」